

2024年  
(令和6年)  
8月27日  
一増刊一  
(第三種郵便物認可)  
昭和23年4月15日  
毎月3回発行  
(第1、第2、第3火曜日)

今号の特集  
▷カゴメ第2四半期 ②面  
▷秋冬向け商品施策特集 ⑩~⑱面  
中部飲食料新聞社ホームページ  
<http://chuin.net/> 【業界情報発信中】



第3517号  
発行所  
中部飲食料新聞社  
名古屋市中村区名駅5-18-9  
電話 (052)571-7116代表  
FAX (052)571-7118  
東京局  
東京都中央区日本橋横山町1-4 203  
電話 (03)5614-7531  
FAX (03)5614-7532

大正から  
食を伝えて100有余年  
中部飲食料新聞

### 日本コカ・コーラ

# 静岡2市と連携協定 「茶葉」に「茶葉」を 水資源保全に取組む

日本コカ・コーラは、持続可能な水資源保全をさらに推進するため、静岡県御前崎市及び掛川市と連携協定を締結、今

コカ・コーラ社はこれまで全国21か所の全ボトリング工場の19の周辺地域で水資源保全活動に取り組む。2024年末までには100%以上の水資源涵養率達成を見込む。これまで「工場」や「製品」に使用する水の還元に取り組んできたが、今後は多量の水を使用する「原材料」など農業サプライチェーン周辺地域の健全性向上にも努める。

静岡県は豊かな水源に囲まれ、中でもコカ・コーラ社は大井川、菊川、太田川を農業サプライチェーン周辺地域と設定している。コカ・コーラ社の優先原材料の1つである「茶葉」は茶農家を含まれたサプライチェーンが存し、今回はコカ・コーラ製品への茶葉の使用実績のある静岡県御前崎市及び掛川市と連携協定を締結するに至った。御前崎市とは「地下水保全活動」「森林保全活動」「自然環境教育」「資源循環活動」で連携。湧水保全や森林保全活動を支援し、

域の水環境の保全に取組む。また、掛川市とは「環境にやさしい栽培による茶やコメなどの品質向上」と収穫増加に向けた研究」で連携。お茶やお米などの環境に配慮したやさしい農法の推進を通じて、持続可能な農業の実



国分グループ本社のシンガポールの食品卸取得

国分グループ本社のシンガポール子会社「KOKUBU Common Wealth Trading Pte. Ltd.」(本社シンガポール)は、同国の食品卸会社である「San Sean Global Pte. Ltd.」の株式を取得(7月31日取得)した事を発表した。

国分グループは第11次長期経営計画において、海外事業の「基幹」事業化を掲げている。また経済、物流、情報の中心であるシンガポールをアセアン事業の中核地と位置付けている。現在、同国において、アセアン統合会社の「KOKUBU SINGAPOLE Pte. Ltd.」、食品卸会社の「KOKUBU Common Wealth Trading Pte. Ltd.」、低温物流会社の「Commonwealth KOKUBU Logistics Trading Pte. Ltd.」がそれぞれ事業を展開。アセアン地域と日本をつなぐ。

### カゴメ トマトジュースプレミアム10周年

カゴメは、毎年好評を得る国産トマト100%使用の「カゴメトマトジュースプレミアム」食塩無添加を、8月6日より数量限定で発売した。

同品は14年に販売を開始し、今年で発売10周年を迎えた。その年に収穫した国産完熟トマトだけを「カゴメ独自製法」で作った「トマトジュース」の生トマトをかじったような美味しさが特徴で、さらりとしたのど越しや爽やかな香りが楽しめる。今回、発売10周年の感謝の気持ちを伝えるため、店頭でのコミュニケーション

ケイション活動をさらに強化。社員により店頭試飲活動のほか、カゴメらしい籠の目をあしらった新デザインの法被を着用し店頭を盛り上げる。

東海エリアにおいても多数の店舗で社員が店頭に立つて訴求活動を実施。なかでもバロー中小田井店ではカゴメ・伊藤一章名古屋支店長、バロー岡本潤中小田井店店長らが登場。店頭に来店客に「トマトジュースプレミアム」を紹介していた。岡本店長は旬やプレミアム感など価値を備えた商品を販売していくことは重要である。

### 海外の取組みを強化

ニッポンは海外の取組みを強化する。

同社はASEAN地域における同社グループの業務用商品等の販売拡大を図るため、ベトナム社を主とする東南部の「NIIP Vietnam Limited」(以下NIIPV)を設立、2027年にプレミックス工場稼働を予定する。ベトナムは人口が1億人を突破し国民の平均年齢も30代前半と中長期的な成長が期待されている。同社グループとして5ヶ国目の海外進出国であり、新工場建設及び事務所の開設(予定)によりASEAN域内での供給体制を盤石なものとし、同国での取組も今後強化する。

また、ニッポングループの上海金山日粉有限公司は再生可能エネルギーの利用を推進することを目的に、同社のプレミ

### 新技術・ノウハウなどを 事業化アイデアを募集

国分グループ本社は、オープンイノベーションによる新規ビジネスの展開を目指し「国分グループオープンイノベーションプログラム2024」を開始した。

同プログラムは企業が有する新技術やノウハウに基づくアイデアを募集する。10月の一次審査、11月の二次審査を経て12月に採択企業を決定。25年1月から協業内容の検討を開始する。

海外進出国であり、新工場建設及び事務所の開設(予定)によりASEAN域内での供給体制を盤石なものとし、同国での取組も今後強化する。

また、ニッポングループの上海金山日粉有限公司は再生可能エネルギーの利用を推進することを目的に、同社のプレミ

### 米の品薄で思う事

食料品スーパー、量販店、ドラッグストアなどの小売店店頭で米が品薄状態となっている。コロナ明けの外食需要の回復や豪雨・猛暑など主産地での異常気象、さらに先月の宮崎県での地震に伴う備蓄意識の高まりなど様々なる条件が重なった。

これで思い出すのが、コロナ禍でのマスクやトイレレットペーパーの品薄だ。あの時は明らかにパニックだった。この反省からか今回は煽り気味の報道はまだ少なく、代替品もあることから一応に冷静な対処がなされている。

台風、大雪、地震、近年頻発するゲリラ豪雨などの際も人はパニックに陥りがちだ(特に都心部)。交通機関の混乱などはお馴染みの光景だが、この様な時は混雑が緩和するまでカラオケボックスやファミレスなどでゆったり過ごすのがお薦めだ。元来の天邪鬼気質だからこそ発想なのか、あまり人から共感されないが。

### 「綾鷹」のフルリニューアル

「綾鷹」のフルリニューアルに取り組み。

現と健全な水環境の保全に取組む。

「綾鷹」のフルリニューアルに取り組み。

現と健全な水環境の保全に取組む。

### 食を知る

食を知る

### カゴメ トマトジュースプレミアム10周年

カゴメは、毎年好評を得る国産トマト100%使用の「カゴメトマトジュースプレミアム」食塩無添加を、8月6日より数量限定で発売した。

同品は14年に販売を開始し、今年で発売10周年を迎えた。その年に収穫した国産完熟トマトだけを「カゴメ独自製法」で作った「トマトジュース」の生トマトをかじったような美味しさが特徴で、さらりとしたのど越しや爽やかな香りが楽しめる。今回、発売10周年の感謝の気持ちを伝えるため、店頭でのコミュニケーション

### 海外の取組みを強化

ニッポンは海外の取組みを強化する。

同社はASEAN地域における同社グループの業務用商品等の販売拡大を図るため、ベトナム社を主とする東南部の「NIIP Vietnam Limited」(以下NIIPV)を設立、2027年にプレミックス工場稼働を予定する。ベトナムは人口が1億人を突破し国民の平均年齢も30代前半と中長期的な成長が期待されている。同社グループとして5ヶ国目の海外進出国であり、新工場建設及び事務所の開設(予定)によりASEAN域内での供給体制を盤石なものとし、同国での取組も今後強化する。

また、ニッポングループの上海金山日粉有限公司は再生可能エネルギーの利用を推進することを目的に、同社のプレミ

### 新技術・ノウハウなどを 事業化アイデアを募集

国分グループ本社は、オープンイノベーションによる新規ビジネスの展開を目指し「国分グループオープンイノベーションプログラム2024」を開始した。

同プログラムは企業が有する新技術やノウハウに基づくアイデアを募集する。10月の一次審査、11月の二次審査を経て12月に採択企業を決定。25年1月から協業内容の検討を開始する。

海外進出国であり、新工場建設及び事務所の開設(予定)によりASEAN域内での供給体制を盤石なものとし、同国での取組も今後強化する。

また、ニッポングループの上海金山日粉有限公司は再生可能エネルギーの利用を推進することを目的に、同社のプレミ

### 米の品薄で思う事

食料品スーパー、量販店、ドラッグストアなどの小売店店頭で米が品薄状態となっている。コロナ明けの外食需要の回復や豪雨・猛暑など主産地での異常気象、さらに先月の宮崎県での地震に伴う備蓄意識の高まりなど様々なる条件が重なった。

これで思い出すのが、コロナ禍でのマスクやトイレレットペーパーの品薄だ。あの時は明らかにパニックだった。この反省からか今回は煽り気味の報道はまだ少なく、代替品もあることから一応に冷静な対処がなされている。

台風、大雪、地震、近年頻発するゲリラ豪雨などの際も人はパニックに陥りがちだ(特に都心部)。交通機関の混乱などはお馴染みの光景だが、この様な時は混雑が緩和するまでカラオケボックスやファミレスなどでゆったり過ごすのがお薦めだ。元来の天邪鬼気質だからこそ発想なのか、あまり人から共感されないが。

利久胡麻 RIKYU SESAME

## 利久胡麻

食の楽しみを広げる調味ごま

素材の味を引き立てる、辛みと香り、旨味と食感をお楽しみください

株式会社 真誠(しんせい) 〒481-8526 愛知県北名古屋片市場新町29 | TEL(0568)23-3311 FAX(0568)22-4245 | 北海道・東北営業部/関東営業部/中部営業部/近畿営業部/中四国営業部/九州営業部/関ヶ原工場/名古屋工場/胡麻の郷